

貸借対照表

平成30年7月31日現在

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	408,415	流動負債	183,707
固定資産	667,251	固定負債	686,590
有形固定資産	663,519	負債合計	870,297
無形固定資産	152	純 資 産 の 部	
投資その他の資産	3,580	資本金	80,000
遅延資産	0	利益剰余金	125,369
		純資産合計	205,369
資産合計	1,075,666	負債・純資産合計	1,075,666

損益計算書

自平成29年8月1日 至平成30年7月31日

(単位:千円)

科 目	金 額
売上総利益	209,773
売上高	1,118,568
売上原価	908,795
販売費及び一般管理費	172,907
営業利益	36,866
営業外収益	50,400
営業外費用	16,517
経常利益	70,749
特別利益	2,898
特別損失	503
税引前当期純利益	73,144
法人税等	25,515
当期純利益	47,629

株主資本等変動計算書

自平成29年8月1日 至平成30年7月31日

(単位:千円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計		
		繰越利益剰余金			
前期末残高	80,000	77,740	77,740	157,740	157,740
当期変動額					
当期純利益		47,629	47,629	47,629	47,629
当期変動額合計	0	47,629	47,629	47,629	47,629
当期末残高	80,000	125,369	125,369	125,369	205,368

個別注記表

自平成29年8月1日 至平成30年7月31日

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 中小企業会計指針の適用

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

3. 固定資産の減価償却の方法

定率法または旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(付属設備を除く)については旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物(付属設備を除く)については定額法を採用しております。

4. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。